

次世代自動車センター浜松 活動レポート Vol.186

■ 第1回ものづくり中小企業向け固有技術探索基礎講座  
(第1日目) (会員限定)

ものづくり中小企業の皆様が、次世代自動車に対応するためには、自社の「固有技術・技能」を認識し活用してレベルアップを図るとともに、次世代自動車に搭載される部品の開発や生産性向上、品質改善など現場改善に取り組むことにより「提案力向上」を目指して次世代自動車のビジネスを獲得することが重要です。

今回、自社の技術や技能の見える化をする手法として、固有技術探索チャートの作成方法を学んでいただくため、当センターの望月センター長が講師となって、今年度の第1回「ものづくり中小企業向け固有技術探索基礎講座」の第1日目をWeb形式で開催しました。

■日時：令和5年6月7日(水) 13時30分～15時15分

■場所：Web形式

■参加者：2社/4名

固有技術探索活動基礎講座

2023年度 第1回  
「ものづくり中小企業向け固有技術探索活動基礎講座」  
第1日目講座

令和5年 6月 7日(水)

次世代自動車センター浜松 センター長 望月英二



1 ものづくり中小企業向け固有技術探索基礎講座 《目次》

目次

第1部 「ものづくり中小企業向け固有技術探索活動」の概要

1. 「固有技術探索活動」とは？
2. 「ものづくり中小企業向け固有技術探索活動」とは？
3. 「ものづくり中小企業向け固有技術探索活動」の心構え
4. 「ものづくり中小企業向け固有技術探索チャート」の活用方法

第2部 「ものづくり中小企業向け固有技術探索チャート」の作り方

1. 「ものづくり中小企業向け固有技術探索チャート」の作成手順
2. 「チャート情報調査票」による「保有技術」と「保有技能」の棚卸し
3. 「ものづくり中小企業向け固有技術探索チャート」への落とし込み
4. 「ものづくり中小企業向け固有技術探索チャート」の評価指標

3 固有技術探索活動とは？ 《「固有技術探索活動」とは何か？》

「固有技術探索活動」とは何か？

- 次世代自動車の時代に生き残るためには、客先や仕入先と連携を取りながら、次世代自動車に搭載される部品を開発・生産する必要がある。
- 次世代自動車に搭載される部品を開発・生産するためには、自社が持っている「固有技術」を見つけ出し、認識する必要がある。
- 「固有技術」を見つけ出すためには、まず、「保有技術」を棚卸し(洗い出し)して、そして「保有技術」の中から「固有技術」を探し出す。
- この「固有技術」を見つけ出す活動を「固有技術探索活動」という。

30 「チャート情報調査票」による棚卸し 《チャート情報調査票の概要》

「チャート情報調査票」の概要

- (1) 「チャート情報調査票」は、「ものづくり中小企業向け固有技術探索チャート」を作成するために必要な情報を記載する調査票である。
- (2) 「チャート情報調査票」は、「保有技能」と「保有技術」を棚卸しするために用いる。

60 「ものづくり中小企業向け固有技術探索チャート」への落とし込み

ものづくり中小企業向け固有技術探索チャートへの落とし込み

企業名: ODAの工業製薬株式会社	製品名	製造用途	製品ID	車種ID: ODA: ODA
プロセス	製造	製造	製造	製造
「固有技術探索」	製造	製造	製造	製造
「保有技能」	製造	製造	製造	製造
「保有技術」	製造	製造	製造	製造
「製造工程」	製造	製造	製造	製造
「検査」	製造	製造	製造	製造

次に、チャート情報調査票に基づいて、製造準備から製造、検査までのプロセス毎に保有技能と保有技術を「すべて」チャートに落とし込む

製造部品名